

五常

編集発行

コミュニティ
協議会
広報委員会

人口
8,031人

世帯数
3,375世帯

令和7年2月現在

火事も地震も疑似体験

第22回 防災フェスティバル

2月16日(日)の午前中、五常小学校の校庭で防災フェスティバルが開かれ、24の自治(理事)会から210名が参加されました。

空模様だけが心配でしたが、前夜の雨は明け方には上がり、時には晴れ間も。

枚方市消防団・川越分団による放水デモのあと、参加者は5班に分かれ、5つの訓練ブース(A)地震

体験 (B)応急搬送 (C)人命救助 (D)煙道体験 (E)初期消火をアルファベット順に巡りました。



フォグ(噴霧)放水デモ



踊り狂うランプシェード
～ 地震体験車

今回の目玉は何といっても地震体験車。さまざまな震度、実際に起こった過去の地震の揺れを、身をもって知ることができます。

臨席された伏見枚方市長も、関東大震災の揺れに挑戦。危うく投げ出されそうになりながら、テーブルの縁を握りしめてこらえていると、指導に当たった消防団の方から「顔が硬いですよ」とツツコミが入り、苦笑いでした。



ようやく出口に到着
～ 煙道体験



中はこんな感じ

もうひとつの目玉は煙道体験。煙に巻かれ視界が悪い中を避難する訓練です。

火災の際に発生する煙は、一酸化炭素などを含み、非常に危険。一時的に天井付近にたまり、ゆっくりと下降する性質があるので、鼻や口をハンカチ、タオルなどで隠し、できるだけ低い姿勢で移動

することが大切です。

ちなみに令和6年の枚方寝屋川消防組合管内の、出火原因第一位は、電気火災。コンセント・プラグ間のホコリが湿気を帯びると、発火の危険があります。定期的に乾いた布などで掃除しましょう。



大声で助けを呼び、
すぐに胸骨圧迫 ～ 人命救助

人命救助訓練では、胸骨圧迫とAEDの使い方を学習。

道端で倒れている人を発見したら大声で助けを呼び、119番通報とAEDを手配します。呼吸が確認できない場合は、胸骨圧迫(心臓マッサージ)。AEDが到着すれば電源を入れ、音声ガイドの指示に従って操作しましょう。

防災の心得は、反復することによって自然に身につくもの。今回参加された方も、来年再来年と新たな気持ちで、防災意識・防災知識を積み重ねていってください。



はたちのつどい

1月13日の成人の日、今年も第四中学校の体育館で、「はたちのつどい」が実施されました。

枚方市の発表によれば、年度内に二十歳を迎える市民のおよそ70%に当たる約3千名が、市内20ヶ所の会場で式典に参加したということです。



目にもまぶしい振袖がズラリ

四中の体育館も、きらびやかな晴着を身にまとった若者たちでいっぱい。

昨年までと大きく変わったのは、エアコンが設置されたこと。ストーブと違って、広い会場の隅々まで温かい空気が行き渡り、実に快適です。



もう、寒い日でも安心

開式早々の「和太鼓 釈迦」の皆さんによる演舞は、およそ10分にも及ぶ大熱演。時折入る鉦の音が耳に残りました。

そしてフィナーレを飾るのは、五常文化祭でもおなじみの四中吹奏楽部。この日演奏された「管楽器と打楽器のためのセレブレーション」は、少々ひいき目かもしれませんが会心の出来映えでした。



和太鼓 釈迦の、華麗なバチさばき

偽メールにご注意を！

フィッシング詐欺



ここ最近、当コミュニティのアドレス宛に、フィッシング詐欺と思われるメールが頻繁に届いています。よく知られたカード会社を名乗り、ログインカードも無断借用。文面を見る限り本物と見分けが付きません。

フィッシングとは、実在の組織を騙って、さまざまな個人情報をごだまし取る詐欺の口です。



これ、ニセモノです

「不正利用の疑いがあるので本人確認が必要」、「キャッシュバック・キャンペーンに応募」などの誘い文句に乗って、うっかりメールのリンク先にアクセスすると、ウイルスやスパイウェアに感染したり、口座番号、パスワードをはじめ、大切な個人情報を盗み取られる

恐れがあります。

この手のメールの特徴として、差出人のアドレスが、無意味なアルファベットの羅列になっていることが挙げられます。まずは、相手のメールアドレスを確認しましょう。



ただし、時々刻々手口が巧妙化することも予想されるので、ひとつの処方に頼り切るのは危険です。

疑わしいメールは開かず、すぐに削除。カード会社、銀行などのサイトへは、公式アプリやブックマークからアクセスするよう習慣づけましょう。

また、各社のサイトには、被害を未然に防ぐため、詐欺メールの見分け方が、最新の実例とともに掲示してありますので、そちらもご参照ください。

疑問があれば、各社の窓口、または警察に電話で相談を！

熱々の豚汁に舌つつみ 第35回 とんど祭り



1月12日(日)、五常小学校の校庭で、恒例のとんど祭りが開催され、約400名の来場者でにぎわいました。

それに先んじて実行委員の方々は、前日朝から櫓の骨組みになる竹の切り出し、豚汁の仕込みと大忙し。当日も早くから、櫓をはじめ会場の設営と警備、豚汁の仕上げなどをお手伝いいただきました。有難うございます。



いざ点火、緊張のひとつき

11時をまわると、いよいよ点火。毎年、年男男女女の方に点火をお願いしていますが、今年はお近くの高齢者向け施設の職員さんと入居者の女性お二方にも立候補いただきました。

おそらく歴代のなかでも最年

長ではないでしょうか?「この齢でこんな経験ができるなんて。」と喜んでおられました。願わくば来年も元気なお姿を拝見したいものです。



あわてずに飲んでね

櫓が炎に包まれると、次はお待ちかねの豚汁タイムです。この日の具材は全部で八種類、指折り数えてみてください。

正解は、①豚バラ②大根③人参④白菜⑤白ねぎ⑥ごぼう⑦こんにゃく⑧ちくわ。どうです、当たりましたか?



性について考えよう

昨年12月25日、五常小学校音楽室にて、包括的性教育講座が開かれ、先生方や保護者をはじめ50名あまりが聴講しました。主催は五常小学校と同校の学校運営協議会、講師は開業助産師のグループ「じよさん」の杜ふわりの方々です。



児童向け性教育の模擬授業

現在ネット上には、容易に手の届くところに、数々のいかがわしい誘惑や性情報が氾濫しています。

それらの危険から、子どもたちが身を守るよう、従来の性教育では触れられることがなかった性交やそのリスクについても、年齢に応じて教えるべきではないか、という声が高まりつつあります。

ネットとなるのは、文部科学省の定めた学習指導要領における「人の受精に至る過程は取り扱わない」とする、いわゆる「はどめ規定」の存在です。

ただし、学校全体の共通認識、保護者・地域の理解があれば、必要に応じて指導することに問題はない、というのが文科省の見解でもあります。

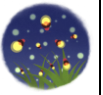


命の尊さを知るために ～ずしりと重い赤ちゃん人形

今回の試みは、保護者や地域の性教育に対する理解を深めるための第一歩。

事実この講座を通じ、最新の性教育は生殖のメカニズムのみならず、LGBTQ+に代表される多様な性のあり方を、人間の生まれながらの権利として寛容に受け入れる目を養うなど、人権教育の側面も強く、ゆえに「包括的」性教育なのだと言えられました。

ホタルの赤ちゃん



2月12日、五常小学校構内に自然の川を模して作られた生態系観察施設「じよトープ(ビオトープ)」では、今年もゲンジボタルの幼虫が放流されました。例年にくらべ早めの実施なので、その分ホタルも赤ちゃんなのか、やや小ぶりなようです。

「五常小をホタルの郷に」実行委員会の方から説明を受けたあと飼育委員の児童たちは、「じよトープ」内のあちこちで、幼虫とそのエサになるカワニナを放流しました。



そっとやさしく水の中へ

このまま順調に育てば、5月の下旬には羽化が始まり、淡い光を放ちながら、「じよトープ」のなかを飛びまわります。観賞会でのお披露目をお楽しみに！

野球しようぜ！



2月2日の合同会議の際、五常小学校・体育館入口の段ボール箱に入っているのが、大谷グロームと知らされました。

大谷翔平選手が全国の小学校にグロームを寄贈したことは聞いていましたが、こんな身近にもあろうとは。聞けば一昨年末には、すでに届いていたそうです。



グロームは手に馴染むまで時間がかかるもの。でもこの柔らかさなら、すぐにも使えそうです。

昨今、子どもたちの興味が多様化しているせいで、さほど引張りだこというわけではなさそうですが、それでもこのグロームをきっかけに第二、第三の大谷選手が誕生しないとも限りません。

イベントや会議で五常小体育館に赴かれる際には、一度ご覧いただければと思います。

平和の燈火



3月1日は枚方市平和の日。昭和14(1939)年の禁野火薬庫大爆発、同29(1954)年のビキニ環礁水爆実験による第五福竜丸の被曝、これがいずれも3月1日であったことから、枚方市ではこの日を「枚方市平和の日」に制定し、様々な事業やイベントを通じて、平和の尊さを訴え続けています。



キャンドルポットには、子どもたちの平和への思いが

平和の燈火もそのひとつ。平成24(2012)年に第1回が行われ、今年で14回目になるそうです。

去る3月1日の夜も、ニッペパーク岡東中央では約3千個のキャンドルが燈され、幻想的な光景が広がりました。

第16回「煙突山さくらまつり」

2025年4月5日(土) 11:00~15:00

会場：煙突山(妙見山配水池)

共催：枚方市・人権政策課

※場内での、喫煙・飲食はできません

※水道施設のため、ペットの同伴はできません

※ご休憩は、五常会館[隣接]へ
(ゴミは必ずお持ち帰りください)

※駐車場はありません

編集後記

「はたちのつどい」の記事内で、四中体育館に設置されたエアコンをご紹介しましたが、五常小学校の体育館でも、新年早々エアコンの稼働が始まりました。夏は暑さと蚊に悩まされ、冬は寒さに身を縮めるコミュニティの会議風景も、むかし語りとなりそうです。(広報委員会)